

第43回全日本バレーボール小学生大会

筑後地区大会開催要項

- 1 主 催 福岡県小学生バレーボール連盟筑後地区
- 2 主 管 福岡県小学生バレーボール連盟筑後地区南部
- 3 後 援 福岡県小学生バレーボール連盟
大川市教育委員会、大川市スポーツ協会、筑後市教育委員会、筑後市体育協会、
みやま市教育委員会、みやま市スポーツ協会
- 4 日 時 令和5年6月4日(日) 開場・受付開始 午前8時30分(会場毎に受付を行う)
- 5 会 場 大川市民体育館(男子2面)
大川市民体育館(混合1面)
筑後広域公園体育館(女子4面)、みやま市高田体育館(女子2面)
- 6 参加資格 ①令和5年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍していること。
②公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、令和5年4月1日以降、筑後地区大会参加申込締切日までに、JVA-MRSの登録を済ませていること。
③出場チームは県小連主催の審判伝達研修会を受講していること。
- 7 チーム編成 チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。
又、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
(大会当日ベンチスタッフとして帯同できない場合は、事前に資格保持を証明する書類を提出すること。)
ベンチスタッフはJVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名した者に限る。
※監督・コーチ・マネージャーは、必ずチームで統一した服装を着用すること。
- 8 競技規則 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。
但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- 9 競技方法 ①男子 予選リーグ及び上位チームの決勝トーナメントを行い、代表3チーム及び優勝チームを決定する。
①勝敗、②セット率、③ポイント率、④抽選の順で順位を決定する。
②女子 予選リーグ及び上位チームの決勝トーナメントを行い、代表10チーム及び優勝チームを決定する。
①勝敗、②セット率、③ポイント率、④抽選の順で順位を決定する。
③混合 参加チーム総当たり戦を行い、代表2チーム及び優勝チームを決定する。
①勝敗、②セット率、③ポイント率、④抽選の順で順位を決定する。
☆男子・女子の優勝・準優勝チーム及び混合の優勝チームは県大会におけるシードチームとなる。
- 10 試合球 男子・混合は**モルテンボール**(V4M5000-L)、女子は**ミカサボール**(V400W-L)とする。
試合球を各チームで準備すること。
- 11 参加料 1チーム 3,000円 (大会当日受付にて)
- 12 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、大会当日、会場受付に提出すること。
申込書は県小連HPに掲示のブロック大会申込書を使用すること。
また、JVA-MRSのチーム加入選手一覧を出力して、申込書と共に提出すること。
(各チームは必ずスポーツ傷害保険に加入のこと。)
- 13 問合せ先 筑後地区事務局 青井 浩 携帯:090-4353-4191
- 14 開会式 開会式は行わない。各会場において監督会議を午前8時45分から行う。
- 15 閉会式 男子・混合は大川市民体育館、女子は筑後広域公園体育館で行う。
県大会出場チームは必ず出席すること。
- 16 組合せ 男子・女子は各地区予選結果によるシード制を用いる。
- 17 審 判 各チーム相互審判で行う。(長・短ホイッスルを持参すること。)
主審は必ずレフリースーツを着用して審判を行うこと。
- 18 そ の 他 大会中の傷害については、応急手当てのみ主催者が行うが、それ以降の責任は負わない。
大会終了後、選考委員会で県大会出場チームを決定し、決定チームは大川市民体育館(男子・混合)、筑後広域公園体育館(女子)で県大会の説明を行う。
各チームとも得点掲示用のチーム名プレート及びプラカードを持参すること。
昼食等は、特別な事情がない限り、主催者が指定する弁当会社を利用すること。